

2019年10月2日
株式会社メドレー

「クラウド診療支援システム CLINICS」が 2019年度グッドデザイン・ベスト 100 を受賞

"アプリを通して患者と医療機関がつながる診療支援システム"の受賞は
グッドデザイン賞史上初めて

医療 IT ベンチャーの株式会社メドレー（本社：東京都港区、代表取締役医師：豊田 剛一郎、代表取締役社長：瀧口 浩平）が提供する「クラウド診療支援システム CLINICS」は、このたび 2019 年度グッドデザイン・ベスト 100(主催：公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞^{*}しました。

※2019 年度は、1,400 件以上の受賞デザインの中から、未来を示唆するデザインとして特に高い評価を受けた 100 件が「グッドデザイン・ベスト 100」として選出されています。



「クラウド診療支援システム CLINICS」は、患者と医療機関をインターネットでつなぎ、より質の高い医療を効率的に実現するためのクラウドサービスです。今回の受賞では、以下2点への取り組みが高く評価されました。

1. 患者向け「オンライン診療アプリ CLINICS」が医療機関向け「クラウド診療支援システム CLINICS」とつながることで、患者の医療体験がリデザインされ、患者と医療機関の負担を増やさずことなく、通院継続率など治療成績の向上を実現したこと。
2. あらゆる医療機関が利用可能な、汎用的なクラウドサービスを実現するため、医療機関の使いやすさを追求し、シンプルな操作性・機能、洗練された UI/UX となるように取り組んだこと。

なお、“アプリを通して患者と医療機関がつながる診療支援システム”の受賞は、1957 年から 60 年以上続くグッドデザイン賞において、史上初めて^{*}となります。患者と医療機関をインターネットでつなぎ、質の高い医療を効率的に実現していく、といった分野は国内医療でも期待されています。当社は今後も引き続き、テクノロジーを活用した事業やプロジェクトを通じて「納得できる医療」の実現を目指します。

※当社調べ：グッドデザイン賞公式サイトにて公開されている、1957 年～2018 年のうちに受賞した全 47,148 件を対象として調査を実施。

■受賞概要

【製品名称】 クラウド診療支援システム CLINICS

【製品概要】 「クラウド診療支援システム CLINICS」は、医療機関の診療業務には欠かせない“予約～受付～診療～会計”までの診療業務システムを統合し、診療業務の効率化を実現するシステムです。また、患者はオンライン診療アプリ CLINICS を利用することで、予約から診療、会計までをオンラインで完結できるため、医療体験の向上も期待できます。

【デザイナー】 株式会社メドレー デザイン部長 前田 邦織（まえだくにおり）

【グッドデザイン賞ウェブサイトでの紹介ページ】 <https://www.g-mark.org/award/describe/49638>

■審査員からの評価コメント

遠隔・オンライン診療のニーズを中心に、医療を患者の視点から捉え直している点、そのためのオープンAPI、シンプルだが洗練されたUI/UX、そして規制産業の中で政府や多様な関係者への丁寧で地道な働きかけを行っている点がサービスデザインの観点から高く評価された。未だ医師法・医療法を中心とした規制も多く、医療機関を中心として組み上げられた産業構造などハードルはあるが、今後に期待したい。

■株式会社メドレー デザイン部長 前田のコメント（デザインのポイントについて）

「患者とつながる」をコンセプトとしている CLINICS は、医療機関と患者の接点を考慮し、双方にとって最適な UI/UX を重視して開発を行っています。また、シームレスで無駄のない機能と操作性を提供することで、診療業務の効率化と、患者にとってより良い診療体験の実現を目指しデザインしています。

■東京ミッドタウン・デザインハブ 第 82 回企画展「私の選んだ一品」での展示紹介

本年 10 月 2 日（水）から約 3 週間にわたり、東京ミッドタウンで、企画展「私の選んだ一品」が開催されます。本企画展では、2019 年度グッドデザイン賞審査委員が選んだお気に入り受賞デザインとして、「クラウド診療支援システム CLINICS」が展示紹介されます。

<開催概要>

【会期】 10 月 2 日（水）～10 月 25 日（金） 11:00 – 19:00

【会場】 東京ミッドタウン・デザインハブ（東京都港区六本木）

【URL】 <https://designhub.jp/exhibitions/5321>

■公開特別賞審査会「グッドデザイン・ベスト 100 プレゼンテーション」への参加

本年 10 月 9 日（水）に開催される、2019 年度グッドデザイン賞 特別賞審査会の第一部：ベスト 100 プレゼンテーション公開審査に、ベスト 100 受賞デザイナーとして当社デザイナーが参加いたします。

<開催概要>

【日時】 10 月 9 日（水） 11:00 – 15:00

【会場】 東京ミッドタウン・カンファレンス（東京都港区六本木）

【URL】 <https://www.g-mark.org/activity/2019/presentation.html>

グッドデザイン・ベスト 100 とは

グッドデザイン・ベスト 100 は、その年のすべてのグッドデザイン賞受賞対象の中で、審美性、提案性、可能性など総合的に優れているとして高い評価を受けた 100 点です。今日におけるデザインの水準を高めるに相応しい、これからのモデルとなりうるデザインであり、今年度グッドデザイン大賞候補（ファイナリスト）をはじめとする特別賞各賞がグッドデザイン・ベスト 100 の中から決定し 10 月 31 日に発表されます。

グッドデザイン賞とは

1957 年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「G マーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

<http://www.g-mark.org>



■ 「クラウド診療支援システム CLINICS」について

WEB 予約システム「CLINICS 予約」・オンライン診療「CLINICS オンライン診療」・電子カルテ「CLINICS カルテ」などの機能と患者アプリがシームレスに連携することで、“患者と医療機関がつながるまったく新しい診療スタイル”を実現するクラウドサービスです。医療機関にとっては、WEB 予約システム・オンライン診療・電子カルテがスムーズに連携可能で、組み合わせて利用することで様々な導線からの患者予約の管理、受付対応、オンライン診療対応、カルテ作成やレセプト対応など、医療機関における業務を一気通貫で完結させることが可能になります。

また、国際標準規格である ISMS クラウドセキュリティ認証「ISO/IEC 27017:2015」、ISMS 認証「ISO/IEC 27001:2013」を取得するなど、セキュリティ強化にも努めています。さらに、医療情報システムを容易に連携する API クライアントライブラリのオープンソース化にも取り組んでいます。受賞実績としては、2019 年 1 月に CLINICS オンライン診療が「2018 年日経優秀製品・サービス賞 最優秀賞」を受賞しました。

【URL】 <https://clinics-cloud.com>



■ 株式会社メドレー 会社概要

【会社名】 株式会社メドレー

【代表】 代表取締役医師：豊田 剛一郎、代表取締役社長：瀧口 浩平

【所在地】 東京都港区六本木 3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー22F

【設立】 2009 年 6 月 5 日

【URL】 <https://www.medley.jp>

■ 株式会社メドレーについて

メドレーは、エンジニアと医師・医療従事者を含む開発チームを有し、「医療ヘルスケアの未来をつくる」というミッションのもと、インターネットサービスを提供しています。現在、より良い医療・介護の実現に向けて、以下のサービスを展開しています。

- ・ 医師たちがつくるオンライン医療事典「MEDLEY」 <https://medley.life>
- ・ 患者向け「オンライン診療アプリ CLINICS」 <https://clinics.medley.life>
- ・ 医療機関向け「クラウド診療支援システム CLINICS」 <https://clinics-cloud.com>
- ・ 医療介護福祉の人材採用システム「ジョブメドレー」 <https://job-medley.com>
- ・ 介護施設・老人ホームの検索メディア「介護のほんね」 <https://www.kaigonohonne.com>